



新たな耐震化の施策について



恵那市公式キャラクター エーナ

令和6年8月6日

建設部リニア都市計画局建築住宅課



目 次

1. 耐震化率向上の方針
2. 中津川市との比較
3. 啓発活動の見直し
4. 新たな補助制度の検討
5. 安価な耐震化工法の研究



1. 耐震化率向上の方針

1. 課題

啓発活動の効果が薄い

制度が使いにくい・選択肢が少ない

工事費が高額

2. 具体的な施策

耐震化を促進していく環境の整備

啓発

制度

組織

講座・相談会

耐震化に対する知識等の啓発・各種イベントでの出展強化



早期対応(対応済含む)

ローラー作戦

旧耐震住宅に住む方に無料耐震診断の案内・啓発活動の強化



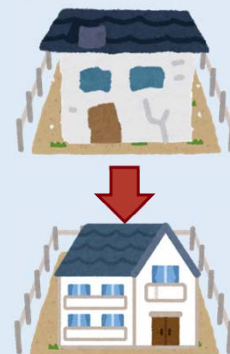
既存制度

既存耐震化補助制度の上限の変更などを検討



新制度

旧耐震住宅建替補助・利子補給等の新しい補助メニューの追加



意見交換

地元の建築業者・不動産業者を集めた意見交換会実施



新工法普及

安価な耐震化工法を調査し、地元業者などへ共有



調整が必要

1. 耐震化率向上の方針

【恵那市の建築物耐震化補助メニュー】

- 木造住宅無料耐震診断
- 木造住宅耐震改修工事費補助金
補助額：対象工事費の7割、上限140万円
- 建築物耐震診断費補助金
補助額：耐震診断費の2/3



2. 中津川市との比較

【恵那市との違い】

	中津川市	恵那市
周知の方法	岐阜県建築士会中津川支部 耐震化啓発に関する委託契約	建築士事務所協会 耐震診断のみ委託契約
	年度初め→耐震化取組区域設定 出前講座等を 集中的に実施	アクションプログラムを設定 H29～H32(更新停止)
	以前、地元には詳しい臨時職員を採用 耐震化PR専門業務	
	【出前講座、相談会】 - 市職員、相談士 - 休日(一般向け)に実施 区長、自治会長向けの出前講座あり 相談士向け制度説明会あり 啓発品を用意→イベントで配布 - 相談会は公式LINEで周知	【出前講座、相談会】 - 市職員のみ - 申出があった場合に開催(出前講座) - 申出者と時間調整→平日の昼もあり - 一般向け出前講座のみ - 相談会は公式アプリで周知
	【ローラー作戦】 - 市職員、相談士、区役員 - 住基、税情報→築年数をリスト化 - 事前回覧→休日に対象者へ訪問	【ローラー作戦】 - 市職員のみ - 職員の目視で対象判断→平日昼訪問

2. 中津川市との比較

【恵那市との違い2】

	中津川市	恵那市
耐震診断	耐震診断後アンケートの実施 精密診断 のみ対象	一般診断(簡易)も可能
耐震補強	2,300件中340件(14.7%) メールで耐震補強を案内(条例)	503件中42件(8.3%)
その他	【耐震リフォーム】(割合確認) ・耐震化＋リフォーム(上乘せ) ・ 国費 が入る(中部地整と協議)	
	【利子補給】 ・20年中2件 ・耐震補強の PR に繋がる	
	【耐震シェルター】 ・昨年度から利用者増える(+4件) ・耐震補強できない世帯の選択肢	
	旧耐震解体→危険空家と同じ 新工法検討→大きすぎる案件	

3. 啓発活動の見直し

【見直し案概要】

	内容	区分(誰向け)
啓発の方法	建築士事務所協会 耐震診断のみ委託契約	—
	年度初めに 耐震化取組区域設定 →ローラー作戦等を集中的に実施	—
	耐震化PR専門業務の臨時職員検討	—
	【出前講座、相談会】 ・市職員、 相談士 ・休日(一般向け)に実施 ・ 地域組織向け の出前講座設定 ・ 相談士向け 制度説明会の開催 ・ 啓発品 のイベント配布 ・相談会はアプリ等 複数媒体で周知	【出前講座】 →(プル型) ・耐震化を全く知らない人 ・耐震化に興味がある人 ・地域組織向け ・相談士(業者)向け 【相談会】 →(プッシュ型) ・耐震化に興味がある人
	【ローラー作戦】 ・市職員、 相談士、区役員 ・税情報→ 築年数をリスト化 ・事前回覧→ 休日に対象者へ訪問	耐震化を全く知らない人 (プッシュ型)



3. 新たな補助制度の検討

【方針】

利用者の選択肢を増やす→補助メニューの改善・拡充

【検討すべき補助制度】

- 木造住宅耐震改修補助金上乘せ
- 木造住宅建替工事補助金
- 耐震改修補助金の分割
- 補助金代理受領
- 融資あっ旋及び利子補給
- 耐震シェルター等補助金



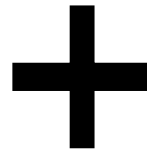
など

3. 新たな補助制度の検討

【補助制度案の全体像】

【既存メニュー（診断・建物の改修支援）】

- ・ 木造住宅無料耐震診断
- ・ 建築物耐震診断費補助金
- ・ 木造住宅耐震改修工事費補助金



補助対象の拡充

- 木造住宅建替工事補助金
- 耐震改修設計費補助
- シェルター補助金

金銭面の負担軽減

- 融資あっ旋及び利子補給
- 補助金代理受領
- 安価な耐震化工法

既存制度の改善

- 補助金分割・繰越
- 市内業者優遇
- 補助率・上限拡張

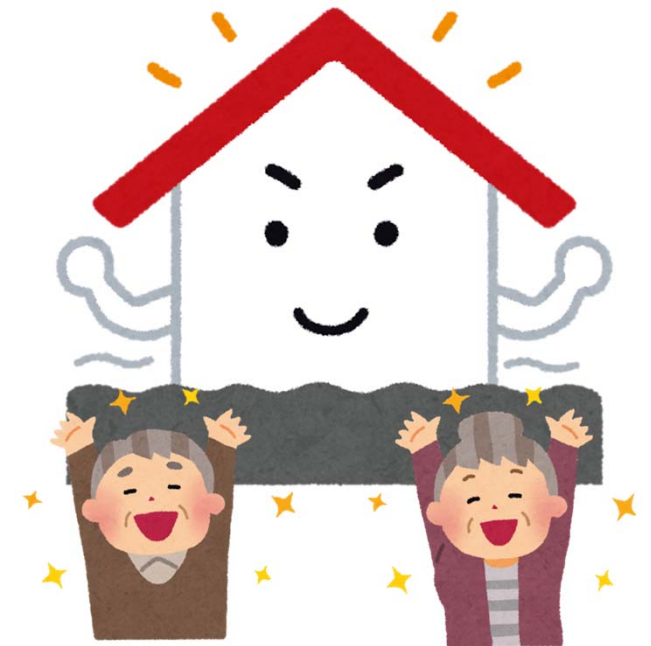
4. 新工法の調査・普及

安価な耐震化工法の調査・普及

【事例】

- ・高知県幡多郡黒潮町：安価な工法で住宅耐震化
→110万円ほどで施工可能

恵那市においても、
市民の方が安価に耐震化できるよう
委員会内で検討していきます。

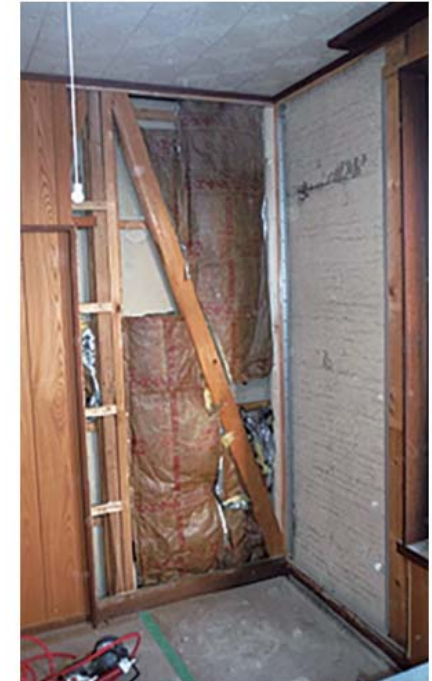


4. 新工法の調査・普及

安価な耐震化工法

NPO法人達人塾ねっとパンフレット抜粋

- 愛知減災協議会が評価した工法で、すでに日本国内22の府県で行政の補助対象工法として認められています。
- 基礎の大規模改修や屋根の軽量化は、耐震化に有効ですが、工事範囲が広く安価とはいえません。
- 壁の補強や増設を原則とし、以下のような耐震改修専用の工法を用いることで安価な耐震改修が可能となります。



安価な耐震改修

既存の土壁、筋交いを活かし、天井と床を残したまま合板を貼って補強します

資料：<http://tatsujinjuku.net/pdf/panf-t.pdf>